

中央林間小学校では9月1日（水）から第2学期の学校生活を行うにあたり、以下のとおり感染症対策を講じながら、教育活動を進めていきます。

つきましては、皆様のご理解とご協力をお願いします。

1. 基本的な感染症対策の徹底

- 発熱等の風邪の症状がある場合には、医療機関に相談の上、その指示に従うとともに、学校へご連絡ください。
また、同居家族に発熱等の風邪の症状がある場合も登校を控えていただくようご理解とご協力を呼びかけます。
（出席停止扱いとなり、欠席にはなりません）欠席連絡等は、連絡帳ではなく電話で行います。



- 児童の健康管理については、健康観察チェックシートでの学校への報告を徹底していただき、1時間目の授業の前までに担任が確認します。
- 密閉を回避するため、登校前から教室の換気を行い、授業中も常時教室の換気に努め、休み時間ごとに窓を全開にして室内の空気の入れ替えを行います。
- 朝登校後の手洗いを始め、こまめな手洗いや、正しいマスクの着用など感染症対策の徹底について、再度、指導するとともに、児童自身が自分事として感染を防止する行動がとれるように意識の強化を図ります。

2. 授業について



- 教室の座席を一人ずつにして教室全体を使って配置し、できるだけ身体距離を確保します。
- 学習活動は、学習計画の変更、入れ替えを行うなど見直しを図り、歌唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカの管楽器演奏、近距離で対面形式となるグループワーク、一斉に大きな声で話す活動等、感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い活動は、9月12日までは行いません。その後、感染状況を確認しながら飛沫防止ガードを適切に使用して感染リスクの低い活動から行っていきます。
- 体育についても熱中症対策や身体へのリスクを考慮し、マスクを外して行う活動もあるため、当面の間、身体的距離を確保した上で、個人でできる運動・体操・縄跳び・ダンス・体づくり運動などを行います。
- できる限り個人の教材教具を使用して、共有や物の貸し借りは控えます。
- 授業で学習用端末（chromebook）の操作方法等を学習し、学習者用端末を家庭に持ち帰って活用できるよう準備をしていきます。